

プログラム

公開シンポジウム

S0 「人類と病気のかかわり —ダーウィン医学的発想—」

平成20年度科学研究費補助金（研究成果公開促進費）「研究成果公開発表（B）」

11月1日(土) 13:00～17:00 S会場

オーガナイザー

花村 肇（愛知学院大学歯学部教授），馬場悠男（国立科学博物館人類研究部長）

演題とシンポジスト

- S0-1 地球を這って見たこと, 考えたこと
関野吉晴（武蔵野美術大学教授）
- S0-2 自分の歯を20歯以上保有すること(8020運動)と健康科学
中垣晴男（愛知学院大学歯学部教授）
- S0-3 歴史の中の薬: 薬と食
井上 誠（愛知学院大学薬学部教授）
- S0-4 ビタミンDと人類のかかわり —高齢社会での意義—
鈴木隆雄（東京都老人総合研究所副所長）
- S0-5 人類進化とダーウィン医学
馬場悠男（国立科学博物館人類研究部長）

パネル・ディスカッション

S1 「近未来の初等中等教育における人類学教育」

11月2日(日) 9:00～11:30 A会場

オーガナイザー, 総合司会: 高山 博(慶應大・文・人類)・松村秋芳(防衛医大・生物)

S1-1 (基調講演)

“初等中等教育に人類学的観点を導入する必要性についての提言”と人類学研究者の責務

○馬場悠男(国立科博・人類)

S1-2 (招待講演)

新学習指導要領(理科)における人類進化の扱い

○小川義和(国立科博)

S1-3 (話題提供1)

教員に対する人類学教育の実例と人類学教育の可能性について

○坂上和弘(国立科博・人類)

S1-4 (話題提供2)

セミナー“人類進化と人骨形態講習”:教員が人類進化の研修に参加する意義

○市石 博(都立国分寺高校, 東京都生物教育研究会)

S1-5 (話題提供3)

人類学と学校教育の接点 ～日本モンキーセンターにおける教育プログラム～

○高野 智((財)日本モンキーセンター)

シンポジウム

S2 「網羅的ゲノム解析による人類学の新展開」

11月2日(日) 15:00 ~17:30 A会場

オーガナイザー：太田博樹(東京大・新領域)・徳永勝士(東京大・医)

S2-1 大規模多型データから読み解く人類の歴史

○木村亮介(東海大・医)

S2-2 ヒトゲノム中の塩基置換多型と遺伝性疾患との関係について

○長田直樹(医薬基盤研・生物資源)

S2-3 日本人における個体のゲノムの遺伝的なりたち

○間野修平(名古屋市大・院システム自然科学)

S2-4 ヒト形質の理解に向けた遺伝子発現量の多様性解析からの試み:無精子症をモデルとして

○田嶋 敦(東海大・医)

S2-5 ゲノムワイド SNP データベースを用いた毛髪の状態決定遺伝子の探索

○藤本明洋(理化学研・ゲノム医科学研究センター)、木村亮介(東海大・医)、大橋 順(筑波大・医)、角田達彦(理化学研・ゲノム医科学研究センター)、徳永勝士(東京大・医)

分科会シンポジウム

10月31日(金) 17:00~19:00

薬学部棟2階 講義室 201
ヘルスサイエンス分科会シンポジウム

BS1 「福祉工学における基礎と臨床」

オーガナイザー, 総合司会: 中野良彦 (大阪大・人間科学・生物人類)

BS1-1 移動型免荷装置を用いた免荷歩行

○廣川容子(大阪大・人間科学・生物人類), 垣花 渉(石川県立看護大・人間形成系群・健康体力), 中澤公孝, 赤居正美(国立身障者リハビリテーションセンター病院研・運動機能系障害)

BS1-2 歩行のリハビリテーション工学

○長谷和徳(名古屋大・工・機械理工)

BS1-3 対麻痺者の歩行再建

○鈴木 亨(藤田保健衛生大・医療科学), 才藤栄一(藤田保健衛生大・医・リハビリテーション医学 I), 田辺茂雄(藤田保健衛生大・医療科学), 清水康裕(藤田保健衛生大・医・リハビリテーション医学 I)

薬学部棟2階 講義室 204
骨考古学分科会シンポジウム

BS2 「子供の生と死をめぐる」

オーガナイザー: 奈良貴史 (国際医療福祉大・福岡リハビリ)

BS2-1 子供の死をめぐる ― 江戸時代における周産期人骨の特殊埋葬例

○奈良貴史(国際医療福祉大・福岡リハビリ)

BS2-2 先史狩猟採集民および初期農耕民における授乳期の短縮

○米田 穰・下見光奈(東京大・新領域・先端生命), 石田 肇(琉球大・医・解剖), 片山一道・藤澤珠織(京都大・理・動物), 分部哲秋(長崎大・医・解剖), 向井人史(国立環研・CGER), 奈良貴史(国際医療福祉大・福岡リハビリ)

BS2-3 エナメル質減形成は離乳のストレスを反映するか?

○澤田純明(聖マリアンナ医大・医・解剖), 米田 穰・下見光奈(東京大・新領域・先端生命), 平田和明(聖マリアンナ医大・医・解剖)

BS2-4 日本人幼小児の乳歯咬耗量の時代変化

○鈴木敏彦(東北大院・歯・口腔器官構造)

BS2-5 堺環濠都市遺跡から出土した未成年骨の死亡年齢構成

○長岡朋人(聖マリアンナ医大・医・解剖), 安部 みき子・柴田佳奈・西村真貴・柳原 枝里佳・山本耕平(大阪市立大・医・器官構築形態), 平田和明(聖マリアンナ医大・医・解剖), 嶋谷和彦(堺市文化財調査事務所)

BS3 「現生アフリカ類人猿と人類の起源をめぐって」

オーガナイザー：中務真人（京都大院・理・自然人類）

- BS3-1 霊長類の種分岐と祖先集団の遺伝的多様性の推定
○颯田葉子(総研大院大・先端科学研究科生命体科学)
- BS3-2 ヒト誕生の地の環境と歩行形態をめぐって:霊長類の生態学研究からの考察
○古市剛史(京都大・霊長研)
- BS3-3 父系社会の形成と進化
○松本晶子(沖縄大)
- BS3-4 アフリカ類人猿の同所的共存から人類進化における同所性の影響を考える
○鈴木 滋(龍谷大・国際文化)

11月1日(土) 午前 A会場

一般口演

9:00~9:48

一般口演 霊長類ゲノム 座長:石田貴文(東京大・理・生物)

1A-01 ゲノム進化的解析による霊長類遺伝子制御領域の探索

○高橋 真保子(総研大院大/遺伝研・遺伝学専攻), 斎藤成也(遺伝研/総研大院大・遺伝学専攻)

1A-02 霊長類ゲノム多様性解析のための Prim-Prim DB の開発とその応用

○斎藤成也(遺伝研/総研大院大・遺伝学専攻), 石田貴文(東京大・理・生物), 河合洋介(立命館大・生命情報学), 鈴木 留美子(総研大院大・遺伝学専攻/国立遺伝研)

1A-03 マカクにおける雑種形成の進化における意味

○濱田 穰・毛利俊雄・国松 豊・山本 亜由美(京都大・霊長研・形態進化)・川本 芳(京都大・霊長研・集団遺伝)・Suchinda Malaivijitnond(タイ国チュラロンコーン大・理・生物)

1A-04 遺伝子型と塩基配列調査によるテナガザル L-M オプシン多型の集団遺伝学的解析

○樋渡智秀・白井祐介(東京大・新領域・先端生命), 三上章允・後藤俊二(京都大・霊長研), SURYOBROTO BAMBANG・PERWITASARI-FARAJALLAH DYAH (Bogor Univ.), MALAIVIJITNOND SUCHINDA (Chulalongkorn Univ.), SIRIAROONRAT BORIPAT (Zoological Park Organization), 太田博樹・河村正二(東京大・新領域・先端生命)

9:48~10:48

一般口演 ヒトゲノム 座長:太田博樹(東京大・新領域・先端生命)

1A-05 ヒトゲノムのコピー数変異 —比較ゲノム学的研究—

○平井百樹(東京女医大・IREIIMS), 肥田宗友(秋田県立大館鳳鳴高校, 東京女医大・IREIIMS), 石田貴文(東京大・理・生物), 数藤 由美子(日赤・中央血液研)

1A-06 日本人における高頻度 L-M オプシン遺伝子多型

○白井祐介・樋渡智秀・岡部友吾・太田博樹・河村正二(東京大・新領域・先端生命)

1A-07 105 ローカスのマイクロサテライト多型による日本及びその周辺諸国のヒト地域集団の遺伝学的解析

○山本敏充・打樋 利英子・吉本高士・佐々木 美帆・水野隆文・深見 麻里絵(名古屋大院・医・法医学・生命倫理), 斎藤成也(遺伝研・集団遺伝)

1A-08 東南アジア型卵形赤血球症の原因となる SLC4A1 遺伝子 27 塩基対欠失の起源

○佐藤正子(東京大・理・人類, 現・千葉大・医・公衆衛生), 神田芳郎(久留米大・医・法・人類遺伝), 木村博司(久留米大・医), 宝来 聡(総研大・人類遺伝), Nizam Isa (マレーシア理科大・医), Saturnina C. Halos (フィリピン大・理), Wannapa Settheetham-Ishida (コンケン大・医), Surin Pookajorn (シラパコン大・考古), Danai Tiwawech (タイ国立がん研), Augustinus Soemantri (ディポネゴロ大・医), 石田貴文(東京大・理・人類)

1A-09 アジア・太平洋地域の人類集団における血中脂質関連遺伝子多型の分布とその機能的意義

○中山一大(自治医大・人類遺伝), Lkhagvasuren Munkhtulga (モンゴル健康科学大), 後藤孝也・柳沢佳子・岩本禎彦(自治医大・人類遺伝), 香川靖雄(女子栄養大)

10:48～11:00

一般口演 DNA・手法

座長:篠田謙一(国立科博・人類)

1A-10 日本各地の縄文系対弥生系人口比率が判る;ミトコンドリア DNA による

○住 斉・針原伸二(東京大・理・生物), 宇津巻 竜也・伊藤 繁(名古屋大・理・物理), 石浦正寛
(名古屋大・遺伝子実験施設)

11:00～11:48

一般口演 行動・進化

座長:井原泰雄(東京大・理・生物)

1A-11 タイ北部の焼畑農耕社会における各家レベルの豚飼養戦略

○中井信介(総研大院大/国立民族博)

1A-12 感情の進化 -同情は何のためにあるのか-

○小田 亮・田邊雅行(名古屋工大・情報)

1A-13 火の人類進化論(3)

○林 俊郎・石丸 梓・高橋 美登梨・武蔵谷 陽介・本橋隆生・岩本翔太・山品健太(目白大・社
会・社会情報), 溝上恭平(福山大・生命工学・海洋生物工)

1A-14 日本・琉球語のオセアニア語派起源性とニューカレドニア語群との近縁性: 全語頭子音の対応法則
に基づく解析

○大西耕二(新潟大・理・生物)

11月1日(土) 午前 B会場

セッション／一般口演

9:00～10:00

SS1 セッション「軟部人類学と肉眼解剖学の接点」

オーガナイザー：島田和幸(鹿児島大院・人体構造解剖)

SS1-1 我が国での軟部人類学と肉眼解剖学の接点

○島田和幸・田松裕一(鹿児島大院・人体構造解剖), 石田 肇(琉球大・医・形態機能医)

SS1-2 若手研究者のためのこれからの軟部人類学

○影山幾男(日歯大・新潟生命歯・解剖)

SS1-3 日本人喉頭の肉眼解剖学的考察

○佐藤 巖(日歯大・生命歯・解剖1)

SS1-4 骨格筋の肉眼解剖 一筋構築・筋線維構成・支配神経一

○伊藤純治(昭和大・保健医療・理学療法), 森山浩志(昭和大・医・第2解剖)

10:00～10:36

一般口演 肉眼解剖

座長：影山幾男(日歯大・新潟生命歯・解剖)

1B-01 ヒト上科 Hominoids の肝臓の動脈供給パターンを検討

○宮木孝昌・齋藤敏之・阿力木江 沙吾提・伊藤正裕(東京医大・医・人体構造)

1B-02 脊髄神経後枝の分岐形態：3分岐

○齋藤敏之・宮木孝昌・阿力木江 沙吾提・伊藤正裕(東京医大・医・人体構造)

1B-03 上顎神経と下顎神経の加齢変化

○野中直子(昭和大・歯・口腔解剖), 後藤 昇(郡山健康科学専門学校), 柴田昌和(神奈川県立保健福祉大・人間総合), 中村雅典(昭和大・歯・口腔解剖), 猪口 清一郎(昭和大・医・解剖)

10:36～11:00

一般口演 頭蓋・形態

座長：五十嵐 由里子(日本大・松戸歯・解剖人類形態)

1B-04 脳頭蓋最大長の主要変異源候補

○溝口優司(国立科博・人類)

1B-05 アイヌ頭蓋形態の変異, 多様性とその由来—非計測的形質による検討

○重松正仁(佐賀大・医・歯科口腔外科), 石田 肇(琉球大・医・解剖), 後藤昌昭(佐賀大・医・歯科口腔外科), 埴原恒彦(佐賀大・医・解剖／人類)

11:00～11:48

一般口演 歯列・顎骨形態

座長：溝口優司(国立科博・人類)

1B-06 縄文人と現代日本人の下顎体プロポーションに対する歯牙形成パターンの影響

○深瀬 均(東京大・理・人類)

1B-07 下顎隆起の遺伝規定性

○五十嵐 由里子・大関紗織・金澤英作(日本大・松戸歯・解剖人類形態)

1B-08 歯列弓形態はより狭く長く変化する ―世代の異なる3つの小学児童の正常歯列弓形態の比較―

○葛西一貴・斎藤勝彦・林 亮助(日本大・松戸歯・矯正), 金澤英作(日本大・松戸歯・解剖人類形態)

1B-09 矯正治療による頸椎変化から人類の進化を見る =二足歩行の新しい考え方=

○中山孔壹(中山歯科矯正医院)

11月1日(土) 午前 C会場

セッション／一般口演

9:00~10:00

一般口演 霊長類・進化 座長:清水大輔(日本モンキーセンター)

1C-01 コロブス亜科霊長類の顔面頭蓋における形態変異と食性適応

○小薮大輔(東京大院・理・学振), 清水大輔(日本モンキーセンター), 遠藤秀紀(東京大・総合博)

1C-02 アジア東部の鮮新世の化石コロブス類とその進化史について

○高井正成・西村 剛(京都大・霊長研), 小薮大輔(東京大・総合博), N.カルミコフ(ロシア科学アカデミー・南部科学センター), E.マシェンコ(ロシア科学アカデミー・古生物研)

1C-03 ケニア, ナカリ地域における 2007-2008 年度の発掘調査

○中務真人(京都大院・理・自然人類学), 國松 豊(京都大・霊長研), 清水大輔(日本モンキーセンター), 五十嵐 健行(京都大院・理・自然人類), 仲谷英夫(鹿児島大・理・地球環境), 酒井哲弥(島根大・総合理工), 沢田順弘(島根大・総合理工)

1C-04 ボイセイ猿人の大臼歯エナメル質の厚さと分布について

○河野礼子(国立科博・人類), 諏訪 元(東京大・総合博)

1C-05 コンソ遺跡群出土のボイセイ猿人のマイクロウェアについて

○諏訪 元(東京大・総合博), 尾崎麦野(東京大・生物)・河野礼子(国立科博・人類), B. ASFAW(エチオピア・地溝帯研), Y. BEYENE(エチオピア・A.R.C.C.H)

10:00~11:00

SS2 セッション「霊長類歯牙・骨格構造のCT解析」

オーガナイザー:高井正成(京都大・霊長研)

SS2-1 霊長類における筋付着部の皮質骨厚と生理的筋断面積との相関関係に関する定量分析

○菊池泰弘(佐賀大・医・生体構造機能)

SS2-2 狭鼻猿の大臼歯エナメル象牙境とエナメル表面形状の形態比較

○清水大輔(日本モンキーセンター)

SS2-3 CT画像を用いたマカク属の下顎骨外側面にみられる骨隆起の観察

○近藤 信太郎・内藤宗孝・二神千春・花村 肇・後藤賢一・有地 榮一郎(愛知学院大・歯), 高井正成(京都大・霊長研)

SS2-4 CTを用いた *Paradolichopithecus* (オナガザル亜科, ヒヒ族)の鼻腔内部構造の分析

○西村 剛・高井正成(京都大・霊長研)

11:00~12:00

SS3 セッション「歯の咬合面形態と機能・最新の知見」

オーガナイザー:金澤英作(日本大・松戸歯・解剖人類形態)

SS3-1 現代人大臼歯咬頭の主機能部位

○加藤 均(東京医歯大・歯・摂食機能保存)

SS3-2 咬合力, エナメル微細構造, そして咬耗

○清水大輔 (日本モンキーセンター)

SS3-3 下顎大臼歯咬耗面から推測する上顎大臼歯の形態—新世界ザルにおける facet8 と hypocone の関係性—

○堀 智彦 (岡山理大・総合情報・生物地球システム)

SS3-4 現生類人猿の大臼歯歯冠形態特徴

○河野礼子 (国立科博・人類)

11月2日(日) 午前 B会場

セッション

9:00~10:00

SS4 セッション「人の流れ：縄文時代と弥生時代」

オーガナイザー：溝口優司（国立科博・人類）

SS4-1 種子島・広田弥生人とその周辺の人々

○中橋孝博(九州大・比較社会文化研究院), 土肥直美(琉球大・医・解剖), 竹中正巳(鹿児島女短大)

SS4-2 ミトコンドリアDNAから縄文人を考える

○篠田謙一(国立科博・人類), 安達 登(山梨大院・医学工学総合研)

SS4-3 食生態からみた縄文文化と弥生文化

○米田 穰(東京大・新領域・先端生命), 松下孝幸(土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアム), 井上貴央(鳥取大・医・形態解析), 諏訪 元・佐宗 亜衣子(東京大・総合博), 向井人史(国立環研・CGER)・湯本貴和(地環研), 百々幸雄(北海道文教大・人間科学)

SS4-4 縄文・古墳時代の頭蓋・四肢骨計測値における地理的勾配の原因は気温差か？

○溝口優司(国立科博・人類)

10:00~12:00

SS5 セッション「オホーツク文化人骨の再発見と総合的研究」

オーガナイザー：石田 肇(琉球大・医・解剖)

SS5-1 アイヌ頭蓋形態の変異と多様性

○埴原恒彦(佐賀大・医・解剖／人類), 葭田光三(日本大・文理・総合文化), 石田 肇(琉球大・医・解剖)

SS5-2 歯の形態にもとづくオホーツク文化の人々の系譜

○松村博文(札医大・解剖), 石田 肇(琉球大・医・解剖), 天野哲也・小野裕子(北海道大・総合博), 米田 穰(東京大院・新領域・先端生命)

SS5-3 ミトコンドリア DNA から見たオホーツク文化人の起源と多様性

○増田隆一(北海道大・創成研), 佐藤丈寛(北海道大院・理)

SS5-4 モヨロ貝塚出土のオホーツク文化期人骨における年代決定

○米田 穰・内藤裕一(東京大院・新領域・先端生命), 柴田康行(国立環研・化学), 向井人史(国立環研・CGER), 石田 肇(琉球大・医・解剖)

SS5-5 オホーツク文化人の死亡年齢分布の推定

○長岡朋人(聖マリアンナ医大・医・解剖), 石田 肇・下田 靖, 砂川昌信(琉球大・医・解剖), 天野哲也・小野裕子(北海道大・総合博), 平田和明(聖マリアンナ医大・医・解剖)

SS5-6 オホーツク文化人骨と中世鎌倉人骨における変形性脊椎関節症について

○下田 靖・砂川昌信・石田 肇(琉球大・医・解剖), 平田和明・長岡朋人(聖マリアンナ医大・解剖), 埴原恒彦(佐賀大・医・解剖／人類), 米田 穰(東京大院・新領域・先端生命), 天野哲也・小野裕子(北海道大・総合博)

SS5-7 オホーツク文化人骨と中世鎌倉人骨における四肢の変形性関節症

○砂川昌信・下田 靖・石田 肇(琉球大・医・解剖), 平田和明・長岡朋人(聖マリアンナ医大・解剖), 埴原恒彦(佐賀大・医・解剖／人類), 米田 穰(東京大院・新領域・先端生命), 天野哲也・小野裕子(北海道大・総合博)

SS5-8 先史北東アジア人類集団の移住が作り出した日本列島住民の頭蓋形態の多様性

○石田 肇(琉球大・医・解剖), 埴原恒彦(佐賀大・医・解剖・人類学), 近藤 修(東京大院・理・人類), 天野哲也・小野裕子(北海道大・総合博)

11月2日(日) 午後 B会場

一般口演

14:48~15:36

一般口演 下肢形態

座長:土肥直美(琉球大・医・解剖)

2B-01 沖縄県久米島近世人骨の踵骨・距骨関節面の形状

○久高将臣・譜久嶺 忠彦・蔵元秀一(琉球大・医・解剖), 西銘 章(沖縄県教育庁), 石田 肇(琉球大・医・解剖)

2B-02 沖縄県久米島近世人骨の距骨蹲踞面の形状と脛骨蹲踞面の関係

○蔵元秀一・譜久嶺 忠彦・久高将臣(琉球大・医・解剖), 西銘 章(沖縄県教育庁), 石田 肇(琉球大・医・解剖)

2B-03 沖縄県石垣島中世遺跡から出土した未成人四肢骨の形態学的研究:乳幼児期における骨幹断面形の変化

○上地利明・土肥直美(琉球大・医・解剖), 大濱永寛(石垣市教育委員会), 石田 肇(琉球大・医・解剖)

2B-04 縄文人の大腿骨骨幹部断面形状の成長パターンについて

○水嶋 崇一郎(東京大・理・人類)

15:36~16:36

一般口演 歩行・走行

座長:持丸正明(産総研・デジタルヒューマン)

2B-05 健康高齢者歩行時の体節運動について

○木村 賛・小林宏光(石川県立看護大), 中山栄純(北里大・看護), 垣花 渉(石川県立看護大)

2B-06 Visualization and quantitative analysis of morphological variation of long bone shape in human and great ape fetuses

○Naoki Morimoto, Marcia S. Ponce de Leon, Christoph P.E. Zollikofer (Anthropological Institute, Univ. of Zurich)

2B-07 アジア・太平洋島嶼集団における体格と足部形態の進化

○権田 絵里(京都大・霊長類・形態進化), Dwiani Kanthi LESTARI・Bambang SURYOBROTO(ボゴール大・数学&自然科学・生物), 濱田 穰(京都大・霊長類・形態進化), 片山一道(京都大・理・自然人類)

2B-08 走行時の足底部形態の計測

○河内 まき子・木村 誠・持丸正明(産総研・デジタルヒューマン)

2B-09 ポールウォーキングの効果の運動機能学的検討

○梶 大介・長谷和徳(名古屋大・工・機械理工), 太田 進(名古屋大・医・保健)

16:36~17:36

一般口演 運動解析

座長:中務真人(京都大院・理・自然人類)

2B-10 ヒト直立における大腿二頭筋と腓腹筋の膝関節伸展特性

○金 承革(健康科学大・理学療法), 田中克己(横浜栄共済病院・理学療法), 竹島治生(江田記

念病院・理学療法), 土持宏之(佐藤病院・理学療法), 柴田昌和(神奈川県立保福大・人間総合・解剖), 飯村 彰(神奈川歯大・歯・解剖), 高橋常男(神奈川歯大・歯・解剖)

2B-11 書字動作における指の運動解析

○熊倉博雄・廣川容子・日暮泰男・平崎鋭矢(大阪大・人間科学・行動形態), 安永雅博・丸山聡(サクラクレパス)

2B-12 シロテナガザルのブラキエーションにおける体肢運動

○岡 健司・廣川容子・平崎鋭矢・熊倉博雄(大阪大・人間科学・行動形態)

2B-13 支持基体構造がニホンザルの前後肢運動に及ぼす影響

○日暮泰男・平崎鋭矢・熊倉博雄(大阪大・人間科学・行動形態)

2B-14 二次元ニホンザル筋骨格モデルに基づく二足歩行運動の生成

○荻原直道(京都大・理・自然人類), 青井伸也(京都大・工・航空宇宙), 杉本靖博(神戸大・工), 土屋和雄(同志社大・理工), 中務真人(京都大・理・自然人類)

17:36~18:00

一般口演 形態・性

座長: 近藤 信太郎(愛知学院大・歯・解剖)

2B-15 上顎犬歯歯冠近遠心径からみた *A. afarensis* の性的二型

○山田博之(愛知学院大・歯・解剖), 多賀谷 昭(長野県看護大), 石田英實(滋賀県立大・人間看護)

2B-16 性別不明標本に基づく性差の推定方法の開発

○多賀谷 昭(長野県看護大), 山田博之(愛知学院大・歯・解剖)

11月2日(日) 午前 C会場

セッション／一般口演

9:00～10:00

SS6 セッション「縦断的調査と発育研究」

オーガナイザー：佐竹 隆 (日本大・松戸歯・解剖人類形態)

SS6-1 一人の永久歯萌出過程の縦断的研究

○小寺春人(鶴見大・歯・解剖)

SS6-2 ヒト以外の霊長類を対象とする縦断的成長研究

○濱田 穰・早川清治・鈴木樹理(京都大・霊長研)

SS6-3 短間隔での個人の継続測定と時系列解析による発育研究

○小林正子(女子栄養大)

SS6-4 幼児の縦断的調査による発育研究

○佐竹 隆(日本大・松戸歯・解剖人類形態)

10:00～10:24

一般口演 成長・発達

座長：濱田 穰(京都大・霊長研・形態進化)

2C-01 南北アジアの子どもの成長と気候適応

○芦澤玖美・棚町徳子(大妻女子大), 金 鋒(中国科学院), 李 玉玲(内蒙古師範大), 陸 舜華・Neni Rahmawati・Janatin Hastuti(Gadjah Mada Univ.)

2C-02 チンパンジー乳幼児の扁桃体の発達

○酒井朋子・三上章允・西村 剛(京都大・霊長研), 豊田浩士(生理研), 松沢哲郎・友永雅己(京都大・霊長研), 田中正之(京都大・野生動物研究センター), 濱田 讓・鈴木樹理・宮部貴子(京都大・霊長研)

10:24～11:00

一般口演 行動・性

座長：小田 亮(名古屋工大・情報)

2C-03 性的二型と男性の性的選好性の関係

○中橋 渉(東京大・理・人類)

2C-04 身体的特徴に対する好みにおける親の影響

○山口 今日子・東海林 薫・青木健一(東京大・理・生物)

2C-05 配偶者選択における親の影響

○能城沙織(東京大・理・人類), 田村 智(新潟大・医), 井原泰雄(東京大・理・人類)

11:00～12:00

一般口演 先史

座長：奈良貴史(国際医療福祉大・福岡リハビリ)

- 2C-06 瀬戸内海新発見の縄文時代早期貝塚―犬島貝塚の研究成果―
○遠部 慎(国立歴史民俗博), 熊谷博志(奈良大院), 松本 安紀彦(高知県埋蔵文化財センター), 中島直樹(株西部技術コンサルタント), 山内基樹(株文化財サービス), 角縁 進(佐賀大・文化教育), 宮田佳樹(国立歴史民俗博), 米田 穰(東京大院・新領域), 楠原 透・小野 伸・岡嶋隆司(犬島再発見の会), 畑山智史・富岡直人(岡山理大)
- 2C-07 宮古島長墓遺跡における人類学・考古学的調査の概報
○ M. ハドソン(西九大・リハビリ・作業療法), 種石 悠(筑波大・歴人), 青山真美(西九大・リハビリ・作業療法)
- 2C-08 鹿児島県徳之島トマチン遺跡の考古学的見地
○新里貴之(鹿児島大), 竹中正巳(鹿児島女短大), 長野陽介・吉留正樹(鹿児島大)
- 2C-09 鹿児島県徳之島トマチン遺跡出土人骨
○竹中正巳(鹿児島女短大), 新里貴之・長野陽介・吉留正樹(鹿児島大)
- 2C-10 マガキガイ: 沖縄諸島先史時代におけるフード・ストレス
○高宮広土(札幌大・文化)

11月2日(日) 午後 C会場

一般口演

14:48~15:36

一般口演 同位体分析

座長:近藤 恵(お茶の水女子大)

2C-11 同位体分析と新たな解析方法による授乳習慣の復元

○蔦谷 匠・下見光奈・米田 穰(東京大・新領域), 向井人史(国立環研・CGER), 長岡朋人・平田和明(聖マリアンナ医大・解剖)

2C-12 アミノ酸の窒素同位体比分析を利用した北海道縄文時代人の食性解析

○内藤裕一(東京大・新領域), 力石嘉人(海洋研究開発機構), 大河内 直彦(海洋研究開発機構), 米田 穰(東京大・新領域)

2C-13 Oxygen, Carbon and Nitrogen Isotope Analyses of Skeletal Remains from Batanes sites, Philippines

○Ame M. Garongpoti・Handoko Adi Susanto (Graduate School of Social and Cultural Studies, Kyushu Univ.), Fancisco A. Datar (Anthropology Department, Univ. of the Philippines), Akihiro Kano and Hiroko Koike(Graduate School of Social and Cultural Studies, Kyushu Univ.)

2C-14 ストロンチウム同位体分析による日本中世馬の移動復元

○覚張隆史・米田 穰(東京大・新領域), 鶴澤和宏(東亜大・人間環境科学), 本郷一美(総研大・先導科学), 向井人史(国立環研), 中野孝教(総合地球環境研)

15:36~16:12

一般口演 動物考古・年代

座長:米田 穰(東京大・新領域)

2C-15 沖縄県ハナダー洞穴および山下町第一洞穴より出土した更新世シカ類の齢構成比較

○尾崎麦野(東京大・理・生物科学), 藤田祐樹(沖縄県博), 松浦秀治・近藤 恵(お茶の水女子大), 諏訪 元(東京大・総合博)

2C-16 ¹⁴Cからみた有珠4遺跡人骨の海洋資源利用の評価

○伊達元成(総研大院大・日本歴史研究専攻), 西本豊弘(総研大院大/国立歴史民俗博), 青野友哉・大島直行(伊達市噴火湾文化研), 三谷智広(洞爺湖町教育委員会)

2C-17 多元素分析によるピテカントロプス VI号(Sangiran 10)頭骨の由来層準の追認

○近藤 恵・松浦秀治(お茶の水女子大), Teuku JACOB(ガジャマダ大, 故人)

16:12~17:12

一般口演 古人骨

座長:埴原恒彦(佐賀大・医・解剖/人類)

2C-18 ベトナム, マンバック新石器時代遺跡の2007年度発掘調査による出土人骨概要

○松村博文(札幌医大・解剖)

2C-19 マーシャル諸島マジロ環礁出土人骨

○吉田俊爾・佐藤 巖(日本歯大・生命歯・解剖1)

2C-20 ヨルダン南部, ジャフル盆地出土の前期青銅器時代遊牧民人骨の多様性

○橋本裕子(奈文研・環境考古)

2C-21 山陽地方山間部の古墳時代人骨 ―帝釈名越岩陰遺跡出土資料―

○佐宗 亜衣子(東京大・総合博), 米田 穰(東京大・新領域), 諏訪 元(東京大・総合博)

2C-22 本邦先史時代人に見られる『指詰め』について

○坂上和弘(国立科博)

17:12～17:48

一般口演 港川人

座長:中橋孝博(九州大・比較社会文化研究院)

2C-23 港川人下顎骨の再検討

○海部陽介(国立科博・人類), 藤田祐樹(沖縄県博), 河野礼子・馬場悠男(国立科博・人類)

2C-24 港川1号エンドキャストに関する予備的研究

○久保大輔(東京大・理・人類), 河野礼子(国立科博・人類)

2C-25 港川人下肢骨の形態に関する再検討

○藤田祐樹(沖縄県博), 水嶋 崇一郎・近藤 修(東京大・理・人類), 馬場悠男・海部陽介(国立科博・人類)

17:48～18:24

一般口演 古人骨・歯

座長:石田 肇(琉球大・医・解剖)

2C-26 日本人の咬耗度の時代的変遷

○藤田 尚(新潟県立看護大・人間環境科学)

2C-27 アフ・キビ農耕民の口腔環境と古病理:中国華北の新石器時代と戦国・秦代の比較

○岡崎健治(学振・海外/吉林大・辺境考古), 魏 東・朱 泓(吉林大・辺境考古)

2C-28 ストロンチウム同位体を用いた縄文人の集団間移動の解明

○日下 宗一郎(京都大・理・自然人類), 安渡敦史(釜山大・地球惑星システム), 石丸 恵利子・中野孝教・湯本貴和(地球研), 片山一道(京都大・理・自然人類)

ポスター発表

掲示 11月1日(土)9:00～11月2日(日)15:00 (1日10:00までに掲示して下さい。)
討論 11月2日(日)13:40～14:40 (2日15:00～17:00に撤去してください。)

- P01 肥前佐賀藩神代家墓所(宗源院)出土人骨
○川久保 善智・隅 康二・中島厚士・鎚木正紀・竹下直美・埴原恒彦(佐賀大・医・解剖／人類)
- P02 北海道有珠4遺跡出土アイヌ人骨の古病理学的所見
○近藤 修, 福本郁哉, 福本 敬(東京大・理・人類), 青野友哉(伊達市噴火湾文化研), 三谷智広(洞爺湖町教育委員会)
- P03 フィンランド Skolt Lapp 頭蓋と現代日本人頭蓋形態比較
○近藤 修(東京大・理・人類), 中山光子(日本大・松戸歯), Pertti PIRTINIEMI(オウル大)
- P04 ファイス島から出土した女性人骨の頭蓋骨形態 -アジア・太平洋地域出土人骨群との比較より-
○LEE Ai Ling・片山一道(京都大・理・自然人類), 印東道子(国立民族博／総研大院大)
- P05 SEMによる弥生土器附着炭化穀粒の識別について
○松谷暁子(東京大・総合博・人類先史)
- P06 ミクロネシア・トビ島(パラオ)出土のグンカンドリ骨について
○印東道子(国立民族博・民族社会), 江田真毅(鳥取大・医・形態解析)
- P07 マルチエージェント・シミュレーションによる古代の人口動態分析の基礎的研究
○坂平文博(株構造計画研)
- P08 ペルー北高地における初期ラクダ科家畜の拡散
○鶴澤和宏(東亜大・人間科学), 關 雄二(国立民族博・先端人類), 井口欣也(埼玉大・教養),
ワルテル・トツ(天野博), フアン・パブロ・アラセリ・エスピノサ(サンマルコス大)
- P09 ケニア北部ナチョラの中期中新世反芻類化石
○辻川 寛(東北大・医・人体構造), 中野良彦(大阪大・人間科学), 石田英實(滋賀県大・人間看護)
- P10 長崎県原城跡本丸出土の人骨 - 2003～2007年発掘調査分 -
○分部哲秋・佐伯和信・岡本圭史(長崎大院・医歯薬総合・生命医科学)
- P11 沖縄諸島から出土する貝製装飾品 - うるま市具志川グスク崖下出土品を中心に -
○山田浩久(沖縄県立埋蔵文化財センター), 崎原恒寿(恩納村教育委員会), 赤嶺信哉(株EAC), 伊藤 圭(宜野湾市教育委員会), 土肥直美(琉球大・医)
- P12 沖縄県読谷村大当原貝塚出土人骨について - 大当原貝塚集団の身体的特徴 -
○小橋川 剛・片桐 千亜紀・徳嶺里江・本村 麻里衣・大城 歩・天願瑞笑(沖縄県立埋蔵文化財センター), 土肥直美(琉球大・医・解剖), 米田 穰(東京大・新領域)
- P13 沖縄県座間味村古座間味原(シル地区)の砂丘地出土人骨について
○徳嶺里江・片桐 千亜紀・小橋川 剛・大城 歩・天願瑞笑・本村 麻里衣(沖縄県立埋蔵文化財センター), 土肥直美(琉球大・医・解剖), 米田 穰(東京大・新領域)
- P14 沖縄諸島で認められる先史時代の崖葬墓 - 沖縄県うるま市具志川グスク崖下発掘調査成果を中心として -
○片桐 千亜紀・小橋川 剛・西銘 章(沖縄県立埋蔵文化財センター), 土肥直美(琉球大・医), 米田 穰(東京大・新領域)
- P15 沖縄島摩文仁出土のヒト化石頭蓋冠破片 - 第2報
○佐倉 朔(名誉会員), 大城逸朗(おきなわ石の会), 松浦秀治・近藤 恵(お茶の水女子大)

- P16 日本人正常咬合者における硬組織形態と軟組織形態の関連性について
○井口 暁・土持 宇(日歯大・生命歯・矯正), 中原千絵・宮下 渉(日歯大病院・小児・矯正), 中原リザ子(日歯大・生命歯・矯正)
- P17 現代モンゴル人と日本人の正常咬合者における歯の形質人類学的研究
○土持 宇・中原 リザ子・石川 富士郎・井口 暁(日歯大・生命歯・矯正), 影山幾男(日歯大・新潟生命歯・解剖1), 長谷川 優(日歯大・新潟生命歯・矯正), 宇塚 聡(日歯大病院・小児・矯正), 中原 泉(日歯大)
- P18 ターナー症候群とクラインフェルター症候群における上顎第一大臼歯のカラベリ結節発達に関わる要因について
○中山光子(日本大・松戸歯・解剖人類形態), ライヤ・ラハデスマキ(オウル大・歯・矯正), アーティ・ニーニマ(オウル大・歯・矯正), 金澤英作(日本大・松戸歯・解剖人類形態), ラッシー・アルベサロ(オウル大・歯・矯正)
- P19 雲南省中国少数民族 5 集団の歯の特徴—メトリックとノンメトリック—
○金澤英作・佐竹 隆・佐々木 佳世子・松野昌展・五十嵐 由里子・中山光子・吉田 寛(日本大・松戸歯・解剖人類形態)
- P20 ダブルシャベル型中切歯におけるエナメル質の体積に関する研究
○佐々木 佳世子・金澤英作(日本大・松戸歯・解剖人類形態)
- P21 日本未成人の歯牙萌出による年齢推定
○武田 摩耶子・近藤 修(東京大院・生物)
- P22 中国河南省出土春秋戦国時代人骨の LHPC(Localized enamel hypoplasia of primary canine)について
○北川賀一・真鍋義孝・小山田 常一・六反田 篤・分部哲秋(長崎大院・医歯薬学・顎顔面解剖), 蔡 全法, 樊 温泉(河南文物考古研), 中橋孝博(九州大・院比文)
- P23 中国青海省柳湾遺跡から出土した黄河上流域新石器時代人骨の歯の非計測的特徴
○真鍋義孝・小山田 常一・北川賀一・井川一成(長崎大院・医歯薬学・顎顔面解剖), 加藤克知(長崎大院・医歯薬学・理学療法学), 松下孝幸(土井ヶ浜遺跡人類学ミュージアム), 六反田 篤(長崎大院・医歯薬学・顎顔面解剖)
- P24 近世小倉武家集団の歯磨き痕について
○小山田 常一・井川一成・北川賀一・真鍋義孝(長崎大院・医歯薬学・顎顔面解剖), 加藤克知(長崎大院・理学作業療法・理学療法), 松下孝幸(土井ヶ浜遺跡人類学ミュージアム), 六反田 篤(長崎大院・医歯薬学・顎顔面解剖)
- P25 騎手候補生の成長と成熟
○高井省三(筑波大院・人間総合)
- P26 ニホンザル踵骨内部構造の胎児期から幼児期における成長変化
○江木直子(京都大・霊長研), 荻原直道・矢野 航(京都大・理・自然人類)
- P27 ヒト二足歩行の起源(その2): シファカとテナガザル二足歩行の比較
○藤野 健(東京都老人総合研)
- P28 ヒト歩容と腰部姿勢の関係—探索的研究
○岡田守彦(帝京平成大・ヒューマンケア), 足立和隆・大山圭悟(筑波大・人間総合), 竹内京子(防衛医大・再生発生)
- P29 重心動揺と運動パフォーマンス
○竹内京子(防衛医大・再生発生), 菊原伸郎・鈴木直樹(埼玉大・教・保体), 松村秋芳(防衛医大・生物), 片山証子(鍼灸治療院エリム), 増山和花(総研大・生命科学・遺伝), 今城純子(防衛医大・再生発生), 岡田守彦(帝京平成大・ヒューマンケア)
- P30 北海道の古代集団における ABCC11 対立遺伝子の頻度分布
○佐藤丈寛(北海道大院・理), 天野哲也・小野裕子(北海道大・総合博), 石田 肇(琉球大・医), 小寺春人(鶴見大・歯), 松村博文(札幌医大), 米田 穰(東京大・新領域), 増田隆一(北海道大・創成研)

- P31 **バングラデシュにおける井戸水由来無機砒素暴露と *GSTM1*、*GSTT1* 遺伝子欠失型多型との関連の検討**
 ○吉田奈穂(東京大院・医・人類生態), 馬淵昭彦(東京大院・医・人類遺伝), 木村亮介(東海大・医・法医), 稲岡 司(佐賀大・農・人類生態), 永野 恵(熊本保健科学大・衛生技術), 松村康弘(国立健康・栄養研), Akhtar Armaid(National Institute of Preventive and Social Medicine), 渡辺知保(東京大院・医・人類生態), 徳永勝士(東京大院・医・人類遺伝)
- P32 **南九州(宮崎県)古墳人のミトコンドリア DNA 解析(第二報)**
 ○佐伯和信(長崎大院・医歯薬学・肉眼形態), 吉浦 孝一郎(長崎大院・医歯薬学・人類遺伝), 新川詔夫(北海道医療大・個体差健康科学), 東 憲章(宮崎県西都原考古博), 岡本圭史・分部哲秋(長崎大院・医歯薬学・肉眼形態)
- P33 **日本人横突孔の形態について**
 ○佐藤 巖・村田英崇・高田 寛・吉田俊爾(日歯大・生命歯・解剖1)
- P34 **霊長類における椎骨関節突起間関節面の形状比較**
 ○中野良彦(大阪大・人間科学・生物人類)
- P35 **現代日本人における上腕骨の捻転角と大結節・小結節の関係**
 ○福本 敬(東京大・理・人類)
- P36 **ヒト錐体路線維数 100 万本の嘘**
 ○柴田昌和(神奈川県立保健福祉大・人間総合), 後藤 昇(郡山健康科学専門学校), 野中直子・中村雅典(昭和大・歯・口腔解剖), 猪口 清一郎(昭和大・医・解剖)
- P37 **胎生期のヒト咀嚼筋における結合組織の組織学的定量解析**
 ○江連博光・鈴木雅隆(昭和大・医・第二解剖), 森 陵一(昭和大・歯・口腔解剖), 大塚成人(昭和大・医・第二解剖)
- P38 **身長と眼裂幅の関連性についての一考察**
 ○矢崎勝巳(矢崎郷土史研)
- P39 **会話音声から本格的な歌曲音声への可変成について**
 ○中島睦夫
- P40 **土器附着炭化物の DNA 分析**
 ○熊谷真彦(東京大・理・人類), 庄田慎矢(東京大・新領域), 松谷暁子(東京大・総合博物館), 北野博司(東北芸工大・歴史遺産), 植田 信太郎(東京大・理・人類)